パソコンのセキュリティについて

- インターネットをご利用になるにあたって-

パソコンに誤動作やデータの破壊、個人情報の漏えいなどを引き起こすコンピュータウイルスや不正アクセスによる被害報告が多くなっています。セキュリティ対策を怠ると、知らないうちに、被害にあうだけでなく、被害を広げてしまうことがあります。

ここでは、コンピュータウイルスの感染や不正アクセスなどを防ぐために、定期的に行うセキュリティ対策を紹介します。詳しくは、**ディオートナビゲーター」- 「安心安全に使う」**をご覧ください。

Windows を最新の状態にする

Windows アップデート機能を利用すると、インターネット経由で Windows を最新の状態にすることができます。詳しくはデ「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「Windows を更新する」をご覧ください。

Windows アップデートは「Windows Update」 画面(右画面)で行います。

なお、ご購入時の状態では自動更新機能が有効になっているので、画面右下の通知領域に表示される であいます。 を利用して Windows を最新の状態にすることができます。

Office 2007 を最新の状態にする(Office モデル)

Office モデルの場合は、Office のアップデートを行ってください。

Office のアップデートは、Windows Update の画面で「Office のアップデート」をクリックして表示される Office Online の画面で、「アップデートの確認」をクリックしてください。

詳しくは、『プリオポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「Windows を更新する」-「Office を更新する」をご覧ください。

ご購入時の状態では、Office のアップデートを自動で行うことはできません。手動で定期的にアップデートを確認してください。Microsoft Update を利用すると、Office のアップデートを自動で行うことができます。

Microsoft Update を利用する

Microsoft Update を利用すると、インターネット経由で Windows と Office などの主要なマイクロソフト製品を、最新の状態にすることができます。 Microsoft Update を利用するには、「Windows Update」 画面で「Microsoft Update」をクリックしてください。

詳しくは、 1/2 「サポートナビゲーター」 - 「安心安全に使う」 - 「Windowsを更新する」 -

「Microsoft Updateで更新する」をご覧ください。

853-810913-049-A



810913049A

ウイルス対策ソフトを最新の状態にする

ウイルスは毎日のように新しいものが出てきているため、ウイルス対策ソフトも常に最新の状態にしておかないと、ウイルスチェックなどの効果がないことがあります。このパソコンはご購入時の状態では、ウイルスバスターがインストールされています。ユーザー登録をして、アップデート機能(最新の状態にする機能)でウイルスバスターを常に最新の状態にし、こまめにウイルスチェックをおこなうよう注意してください。

ユーザー登録をする

パソコン画面右下に、右のような画面が表示されることがあります。これは、このパソコンに入っているウイルスバスターのユーザー登録がされていないことを表しています。

ウイルスバスターでは、ユーザー登録後、はじめてアップデート機能を利用した日から 90 日間は無料でセキュリティサービスのアップデートが受けられます。ウイルス対策ソフトとしてウイルスバスターをお使いになるときには、必ずこの画面で「次へ進む」をクリックして表示された画面でユーザー登録をおこない、

アップデート機能 を有効にしてください。

アップデートは無料ですが、インターネットに接続して行うため、インターネット接続料金や電話料金などはお客様のご負担となります。

なお、90 日間の無料使用期間を過ぎると、すべての機能が利用できなくなります。90 日間の無料使用期間終了後も継続してご利用いただく場合は、製品版を購入してアップグレードしてください。

詳しくはデ「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「ウイルス感染の防止」-「ウイルス対策ソフトを使い始める」をご覧ください。

「ウイルスバスター」を最適な状態にする

ご購入時の状態では、はじめてインターネットに接続してから3日間は、ユーザー登録をしていなくても自動的にアップデートをおこなうよう設定されています。ユーザー登録をすると、自動的にアップデートをおこなうよう設定されますが、ユーザー登録直後やしばらくインターネットに接続していない場合は、画面右下の通知領域にあるを利用すると、手動でアップデートをすることができます。

詳しくは、 「サポートナビゲーター」 - 「安心安全に使う」 - 「ウイルス感染の防止」 - 「ウイルス対策ソフトを更新する」をご覧ください。





ファイアウォールを利用する

不正アクセスからパソコンを守る機能にファイアウォールという機能があります。ご購入時の状態では Windows ファイアウォールの設定が有効になっており、不正アクセスを感知したときは、「Windows セキュリティの重要な警告」メッセージを表示して知らせてくれます。また、お使いのソフトがインターネットへ接続しようとした時にもこのメッセージが表示されることがあります。メッセージを読んで、「ブロックする」「ブロックを解除する」のいずれかをクリックしてください。

また、「ウイルスバスター」にもパーソナルファイアウォール機能があり、不正アクセスを 防止することができます。

詳しくは、 1/2 「サポートナビゲーター」 - 「安心安全に使う」 - 「不正アクセスの防止」をご覧ください。

ウイルス対策ソフトのご使用について

本機には、ご購入時にウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」がインストールされています。その他のウイルス対策ソフトをご使用になる場合は、必ず「ウイルスバスター」の削除を行ってから、新しいウイルス対策ソフトをインストールしてください。

複数のウイルス対策ソフトを同時に使用した場合、次のような症状になることがあります。

- パソコンの起動や動作が遅くなる。
- · Windows セキュリティ センターの内容が正しく表示されない。
- ・ウイルス対策ソフトが無効状態となり、機能しない。

詳しくは、 1/2 「サポートナビゲーター」 - 「安心安全に使う」 - 「安全に使うためのポイント」 - 「ほかのセキュリティソフトを使う場合」をご覧ください。

ウイルスバスターの削除方法については、 1/2 「サポートナビゲーター」 - 「使いこなす」 - 「ソフト一覧」 - 「ウイルスバスター」をご覧ください。

ウイルス対策ソフトを重複してインストールした場合

ウイルス対策ソフトを重複してインストールした場合は、一旦すべてのウイルス対策ソフトを削除した後、ご使用になりたいソフトをインストールしてください。

各ウイルス対策ソフトの削除方法については、 1/2 「サポートナビゲーター」 - 「使いこなす」 - 「ソフトの追加と削除」をご覧ください。

お客様が店頭やインターネットで入手したウイルス対策ソフトの削除方法については、 ソフトに添付のマニュアルやメーカーのホームページなどでご確認ください。